す。
工管理技士会連合会の
ット＝学習形態101―
って学習履歴を申請す
とや現場事務所、リモー
すので、移動時間を気
取得することが可能で
お申込みをお待ちして

方法などは次の通りで

K)　午後1時30分～
含む)
！【オンラインセミ
受セミナー」
株式会社　代表　黒図

0円（消費税10%、

)
ムページ
.jp/）か

電話

司社

㈜569万　㊥509万6218円
▽今水工受託第15号今水工配施第15号浜桜井地区公共下水道工事（9工区R7―1）に伴う上水道管移設工事外（古国分三丁目）
684万7100円　長井工業
㈜764万　㊥684万5452円
▽国交道防自第1号4北宝来近見線自転車通行空間整備工事（照明）（石井町二丁目外）
534万　コマ電設
㈜553万6千　㊥488万9719円

展示する。
ブルーライトアップでは、新居浜市、西条市、大洲市、四国中央市などの協力を仰ぎ、県内の6施設（県庁本館ドーム、えんとつ山、西条市役所庁舎、臥龍山荘、四国中央市民文化ホール、金子ふ頭ガントリークレーン）で、水を連想する青色のライトアップを実施する。

●伊予市（6月25日）
▽（農振委）第1号農業振興地域整備計画基礎資料作成業務（市内一円）
395万　五星
㈜448万　470万　金谷建設
㈜482万　㊥426万8601円
▽道補第1号松野町橋梁定期点検業務委託（大字蔵生外）
1698万　環境防災
㈜2922万

●松野町（6月25日）
▽町道延行線舗装工事（大字蔵生）

地域ニュース

新居浜建設業協組
122人が参加し、愛ロード実施

新居浜建設業協同組合（白石誠一理事長）は、第1回愛ロードを兼ねたクリーン愛媛運動・市民一斉清掃にかかる道路清掃を行い、122人が参加した＝写真。
担当者の田中孝幸社会開発委員長は、「地域社会の一員として、活動は続けていきたい」と話した。

出発式では、白石理事長があいさつした他、県東予地方局建設部の近藤孝利部長や新居浜市長の代理として高橋宜行建設部長が激励した。
参加者は2班に分かれ、県道壬生川新居浜野田線平形橋西側から前田町交差点までの約3㌔の区間でごみ拾いや側溝の土砂除去、除草などを行った。

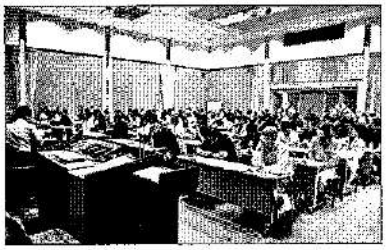
新居浜市
優良建設工事5社を表彰

新居浜市は、2025年度優良建設工事表彰式を開き、建築工事1件、設備工事3件を施工した5社を表彰した＝写真。
24年度に完成した工事の中から、施工技術、出来形、品質などが優れ、他の模範となる工事を土木、建築、設備各部門で選出し表彰した。建築部門では、東田団地2号棟新築工事を施工した共同企業体の白石建設工業と大竹組が受賞した。
設備部門では、角野分団詰所新築設備関連工事を施工した四国住設、角野中学校北棟トイレ改修工事を施工した天野本店、工業用水道庄内町配水管敷設工事を施工した一色設備が受賞した。今回、土木部門の該当はなかった。

表彰式では、古川拓哉市長が「良いものを作ろうとする熱意と努力に感謝。今後もインフラの維持整備や災害時への対応をお願いしたい」とあいさつし、賞状を手渡した。

技士会
144人が参加
土木施工管理技術講習会

愛媛県土木施工管理技士会（二宮実千雄会長）は、2025年度で1回目となる「土木施工管理技術講習会」を開催した＝写真。
講習会には144人が参加。愛知県土木部の職員らが講師を務め、「公共工事の入札契約制度」や「工事検査の流れと留意点」などについて詳しく解説した。今回のCPDS付与は6ユニット。技士会では本年度、計4回の土木施工管理技術講習会の開催を予定している。
当日のプログラムは次の通り（講師の敬称略）。



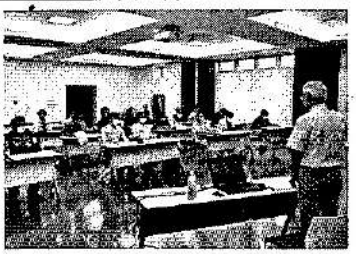
▽受発注関工事情報共有システムについて（建設総合サービス・竹内智紀）▽公共工事の入札契約制度等について（愛媛県土木部技術企画室・石川雄一郎）▽工事検査の流れと留意点について（愛媛県出納局審査課工事検査室・澤田崇）▽被災宅地危険度判定士の活動について（愛媛県土木部都市計画課・石田幸伸、安田陽三）▽工事現場の安全管理（セトウチ愛媛支社・森敦郎）

建設業経理事務士4級取得へ

会の関谷慎吾常務理事。「社会人として必要となる会計の知識を習得する年生を初めて対象とした研修も開催した。

県電設業協会
講習会で原価管理の意義学ぶ

愛媛県電設業協会（近藤博文会長）は、2025年度の「第1回講習会」を松山市内で開催した＝写真。
今回のテーマは、「若手現場技術者育成教育『原価管理』について」。建設経営サービスの猪村彰氏が講師を務め、「会社が利益を得るためには原価管理が不可欠であり、その意義や重要性を理解してほしい」として、実践的な手法を解説した。当日は19人が受講した。CPDSの認定講座で、希望者には3ユニットが付与された。
第2回は9月1日に開催される予定。



審議4件問題点の指摘なし
松山市入札監視委

松山市入札監視委員会（泉日出男委員長）が開かれ、2024年10月1日から25年3月31日までに市と市公営企業局が契約した案件から抽出された4件の手続きを審議した。その結果、4件とも問題点の指摘はなかった。
審議対象案件は、一般競争入札が松山中央公園多目的競技場東棟増築空調工事（管工事、落差率92・45%）、指名競争入札が施設6支管布設替工事（水道施か）（水道施札率89・39%民館・浮穴支異LED改修気工事、落札%）、随意契ーンセンター修工事（機械事、落札率99った。

松山港湾・空港整備
見学会開く
小学生親子対象に

国土交通省松山港湾・空港整備事務所は7月25日、小学生親子を対象とした「松山みなと見学会」を開催した。当日は16組35人の親子が参加し、「港（みなと）」の役割や同事務所の仕事内容について学んだ他、港湾業務艇「くるしま」に乗船して、松山港を海上から見学した。
同見学会は、子供たち

県電設業協会
愛ビーチに26人が参加

愛媛県電設業協会（近藤博文会長）は、宇摩電気工事工業協同組合（寺尾誠範理事長）と合同で、2025年度清掃美化活動「愛ビーチ」を四国中央市の寒川豊岡海浜公園ふれあいビーチで実施した。
当日は26人ら26人た。海ャワーレ、駐草刈り他、ごボトル回収し

同協会らは清掃美化活動施しており、浴シーズン直月4日に行っいて2回目と目はシーズン月下旬に実施

真治所長が港いて学ぶ重要た上で「港がどうなるかとら港の大切さもらいたい」した。
続いて竹村整課長による